

日中省エネルギー・環境ビジネス推進協議会（JC-BASE） 2018年度 事業報告

日中省エネルギー・環境ビジネス推進協議会（JC-BASE）は、2006年5月に東京で開催された「第1回日中省エネルギー・環境総合フォーラム」の成果を踏まえ、今後の対中省エネルギー・環境ビジネス推進を図る強力な推進母体として、経済産業省、日本経済界の支援、協力を得て、同年12月に設立された。

主として中国での省エネルギーなど環境関連ビジネスに関心を有する日本の企業や産業団体が参加しており、日本の経済界としては初の日中省エネルギー・環境協力推進の横断的な組織である。

設立以来、一般財団法人日中経済協会と緊密な連携を図りながら、日本企業の対中省エネルギー・環境ビジネス推進を図る為、総合的、具体的、実践的なサポートに努めると共に、ビジネス拡大に向けての障害や問題の克服に向けて様々な事業活動を展開してきた。事業の拡大に伴い、対中省エネルギー・環境ビジネスに関心を有する企業・団体からの加入要望も増え、2019年4月現在、企業・団体会員数は447社・団体となっている。

2018年度は、会員企業・団体の協力を得ながら、下記の通り事業を実施した。

I. 「日中省エネルギー・環境総合フォーラム」開催への協力

「第12回日中省エネルギー・環境総合フォーラム」が2018年11月25日北京において、経済産業省、日中経済協会、国家発展改革委員会、商務部の主催により開催された。当協議会のネットワークを活用して、各産業界のニーズの把握や調整を行ない、会議内容の充実化、参加者の招聘などの役割を果たした。

「第12回日中省エネルギー・環境総合フォーラム」概要	
開催日	2018年11月24日（土）～25日（日）
場 所	国家会議中心
主 催	[日本側] 経済産業省、日中経済協会 [中国側] 国家発展改革委員会、商務部
出席者	[日本側] 世耕弘成 経済産業大臣、高橋泰三 資源エネルギー庁長官 宗岡正二 日中経済協会会長 [中国側] 何立峰 国家発展改革委員会主任、銭克明 商務部副部長、張勇 国家発展改革委員会副主任など 日中総勢約800名（日本側約300名、中国側約500名）が出席
プログラム	11月24日（土） 協力プロジェクト事前調印式 11月25日（日） 午前：全体会議（基調講演、調印文書交換式、資源エネルギー庁及び日中企業代表による講演） 午後：分科会 ① 省エネ技術イノベーションシステム構築省エネルギー ② クリーンコールテクノロジーと石炭火力発電 ③ 循環経済 ④ 自動車の電動化・スマート化 ⑤ 日中長期貿易
協力合意案件	24件

本年度は「日本企業の省エネルギー・環境関連設備・技術一覧」2018-2019年度版を上述の第12回日中省エネルギー・環境総合フォーラムにおいて中国側政府・企業に配布したほか、日中経済協会の各種交流活動を通じて配付し、中国への普及促進をサポートした。

II. 中国地方政府などとの協力・交流事業

当協議会の事務局である日中経済協会は、個別・具体的な省エネルギー・環境プロジェクトの発掘、推進を図る為、これらプロジェクトの具体的なニーズを把握している中国地方政府との協力・交流を進めており、当協議会はそうした協力において、ニーズ・シーズ関連情報の受発信、企業などの関係者を含む訪日・訪中代表団の受入れ・派遣、中国の省エネルギー・環境専門家の研修協力などへの協力、サポートなどを行なった。

III. 日中省エネルギー・環境ビジネス推進協議会（JC - BASE）運営

(1) 連絡会の実施

次の通り実施した。

2018年10月29日開催

議案 第12回日中省エネルギー・環境総合フォーラム 準備状況報告

- (1) 開催日程案
- (2) 分科会と地方視察
- (3) 調印案件募集
- (4) パネル展示募集
- (5) 今後のスケジュール
- (6) 意見交換

(2) JC-BASE 会員に対するメール情報サービス

2018年度情報提供回数：20回

以上